

レコライ・ミニ・ショップ

《 名曲特集 》

ツアラトウストラはかく語りき

発行日：2026年2月3日

僅か32歳でこの曲を作曲したのだから R. シュトラウスもまた天才である。この作品をニーチェの哲学に基づくものとして深く分析して聴いている愛好家は少ないだろう。音楽は精神を表出するための手段としたのはベートーヴェンも同じだが、ブラームスやワーグナーをはじめドイツではひと際その傾向が強い。鳴り響く冒頭の音響的効果が喜ばれ、誰もが自慢のオーディオ装置のテスト用に選び、それを越えて“音比べ”にも人気があり、オーケストラを自在に鳴らす腕に自慢の指揮者のほとんどが録音をした。ここで紹介したのはごく一部だが、いずれも手ごたえは感じられるだろう。(山田)

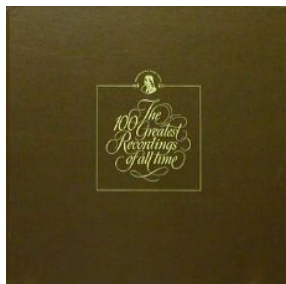
注文番号：1594

R. シュトラウス／ツアラトウストラはかく語りき*、バレエ「泡立ちクリーム」からワルツ／ウィーン・フィル*、ベルリン放送響／R. シュトラウス／独／インターコード／INT125808／ブラック・ラベル／モノラル／1944年録音／ヒストリカル・シリーズ／米ヴォックス音源／R. シュトラウス生誕80周年記念コンサート・ライヴ／何と力の入った若々しい演奏だろう。音質の貧しいのが誠に惜しい名演奏である。 **G／2750円**



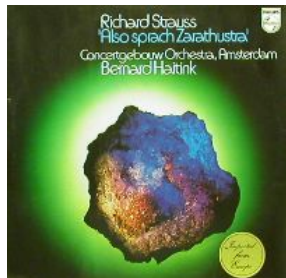
注文番号：1591

R. シュトラウス／ツアラトウストラはかく語りき*、ドンファン*、英雄の生涯／シカゴ響*、フィラデルフィア管／ライナー*、オーマンディー／米／フランクリン・ミント／15-16／ゴールド・ブラック・ラベル／ステレオ／2枚組／1954・63年録音／レッド・ヴィニール／ケース破損／偉大な100の録音史シリーズ／米RCAと米コロムビアの音源を使用した特別ライセンスによる豪華プレス&豪華装丁頒布レコード。 **G／3300円**



注文番号：1595

R. シュトラウス／ツアラトウストラはかく語りき／H. クレバース (vn)、コンセルトヘボウ管／ハイティンク／蘭／フィリップス／6500624／シルヴァー・ロゴ・ラベル／ステレオ／1974年録音／ニーチェの言葉に“回帰思想”を感じ取った R. シュトラウスの音楽をハイティンクはいつものごとく穏やかに語らせる。胸襟を開いてスピーカに向かえば、この演奏は最も正しくこの音楽の本質を伝えてくれそうだ。 **G／2200円**



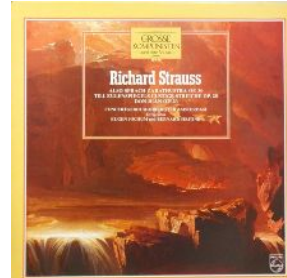
注文番号：1592

R. シュトラウス／ツアラトウストラはかく語りき、ドンファン、ティル・オイレンシュピーゲル、死と変容／ウィーン・フィル／カラヤン／独／テルデック／DK11554／青ラベル／ステレオ／2枚組／1959・61年録音／再発／英デッカ原盤／カラヤンはこれらを数回録音しており、これはその原点とも言えるメモリアル録音。デッカ・オリジナルでそろえるのは困難だ。重厚であったり切れ味が鋭かったり、力の入った名演奏。 **G／3300円**



注文番号：1596

R. シュトラウス／ツアラトウストラはかく語りき、ティル・オイレンシュピーゲル*、ドン・ファン*／H. クレバース (vn)、コンセルトヘボウ管／ハイティンク、ヨッフム*／蘭／フィリップス／411406-1／ブラック・ラベル／ステレオ／1974・60年録音／ヨッフムは二人指揮体制になった直後のコンセルトヘボウ管を振ったもので、締りのあるドイツ色の強い演奏。ハイティンクは前番号と同一音源だ。 **G／1320円**



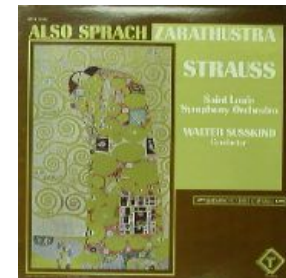
注文番号：1593

R. シュトラウス／ツアラトウストラはかく語りき、マクベス／ウィーン・フィル／マゼール／独／グラモフォン／410597-1／ブルー・ライン・ラベル／ディジタル／1983年録音／マゼールの本領が遺憾なく発揮された名盤。ウィーン・フィルはスケール感の大きな、パワー感あふれるサウンドを展開する。マクベスは交響詩と呼ばれるがシェークスピア劇をなぞった標題音楽で、情景を追ってその描写を楽しめる。 **G／2200円**



注文番号：1597

R. シュトラウス／ツアラトウストラはかく語りき／ラヴィノヴィッチ (vn)、セントルイス響／ジュスキント／米／ターナバウト／QTVS34584／後期ラベル／ステレオ／1974年録音／クアドラフォニック盤／アメリカで2番目に古いオーケストラの伸び伸びとして勢いもある健康的な演奏。プラハ生まれのジュスキントもヴァイオリンのラヴィノヴィッチもユダヤ人としての苦しさを味わった人生観が反映されているのか。 **G／1650円**



注文番号：1598

R. シュトラウス／ツァラトウストラはかく語りき／ナディーネ（vn）、ニューヨーク・フィル／バーンスタイン／米／コロムビア／MQ30443／ゴールド・ラベル／ステレオ／1970年録音／クアドラフォニック／バーンスタイン同曲唯一の録音。伸びやかな響きが潤いを運んでくるかのような味わい深い演奏。活気ある部分もあるが、それらを強調することなく大らかにまとめている。 **G／2200円**



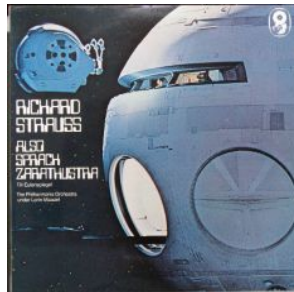
注文番号：1602

R. シュトラウス／ツァラトウストラはかく語りき、ドン・ファン／T. ブランディス（vn）、ベルリン・フィル／カラヤン／独／グラモフォン／410959-1／ブルー・ライン・ラベル／デジタル／1983年録音／オリジナル／カラヤンの指揮姿が目目に浮かぶような表情豊かな演奏で、ニーチェの言葉よりもずっと内面的に掘り下げられた境地を感じる。また、これはドイツ音楽であるということを改めて気づかせてくれる独特の深みも合わせて持っている。 **G／2200円**



注文番号：1599

R. シュトラウス／ツァラトウストラはかく語りき、ティル・オイレンシュピーゲル／フィルハーモニア管／マゼール／英／ワールド・レコード／ST935／オレンジ・ブラック・ラベル／ステレオ／1962年録音／オリジナルは英 SAX の名盤／若きマゼールの記念すべきフィルハーモニア管との初顔合わせ。ミュンヘン・オペラの楽長となって日の出の勢いの R. シュトラウスがリストやワーグナーへの接近を見せて作曲した。 **G／1650円**



注文番号：1603

R. シュトラウス／ツァラトウストラはかく語りき／M. シュワルベ（vn）、ベルリン・フィル／カラヤン／独／グラモフォン／2530402／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1973年録音／オリジナル／ウィーン・フィルによるデッカ盤以来、カラヤン2度目の録音。10年後の前番号よりさらに表情が豊かで、全体的にデフォルメされている。音楽は意味ありげに語り掛け、美的感覚は最高度に発揮される。

G／2200円



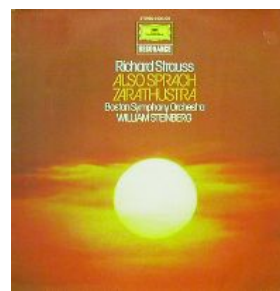
注文番号：1600

R. シュトラウス／ツァラトウストラはかく語りき／シュヴァルベ（vn）、ベルリン・フィル／バーム／独／グラモフォン／136001／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1958年録音／無駄のない筋肉質の演奏はバームの R. シュトラウス演奏の特徴だ。シュトラウスを恩師と考えるバームだけに微に入り細を穿つ演奏姿勢は見事である。バームが名実ともに世界のトップ・クラスの指揮者となった時期の名演奏である。 **G／2200円**



注文番号：1604

R. シュトラウス／ツァラトウストラはかく語りき／J. シルヴァースタイン（vn）、ボストン響／スタインバーグ／独／グラモフォン／2535209／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1971年録音／再発レゾナンス・シリーズ／ソリスト、シルヴァースタインのサイン入り／常任指揮者になったばかりのスタインバーグの指揮は抑揚の変化が大きく、シカゴ響並に打楽器を鳴らすこともあるが、極めてロマンティックである。 **G／1650円**



注文番号：1601

R. シュトラウス／ツァラトウストラはかく語りき、サロメの踊り、ドン・ファン、ばらの騎士のワルツ、祝典前奏曲、ティル・オイレンシュピーゲル／M. シュヴァルベ（vn）、ベルリン・フィル／バーム／独／グラモフォン／2726028／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／2枚組／1958-63年録音／ステレオ期は一つのオーケストラの指揮者としての地位に恵まれなかったバームだが、どこのオケを振っても不変のスタイルを通した。前番号の再発。 **G／3300円**



注文番号：1605

R. シュトラウス／ツァラトウストラはかく語りき／N. タヴィール（vn）、ロイヤル・フィル／H. ルイス／米／ロンドン／SPC21053／スモール・ラベル／ステレオ／1970年録音／ルイスは音楽の隈取をはっきり付けて明快に鳴らす。彼はマルケヴィッチの代役で評価され、黒人として初めてメトロポリタン・オペラに登場した。ここに聴く大胆な鳴らし方は、フェイズ・フォー・シリーズに相応しいもので、オーディオファイルとしても人気が高い。 **G／1650円**

